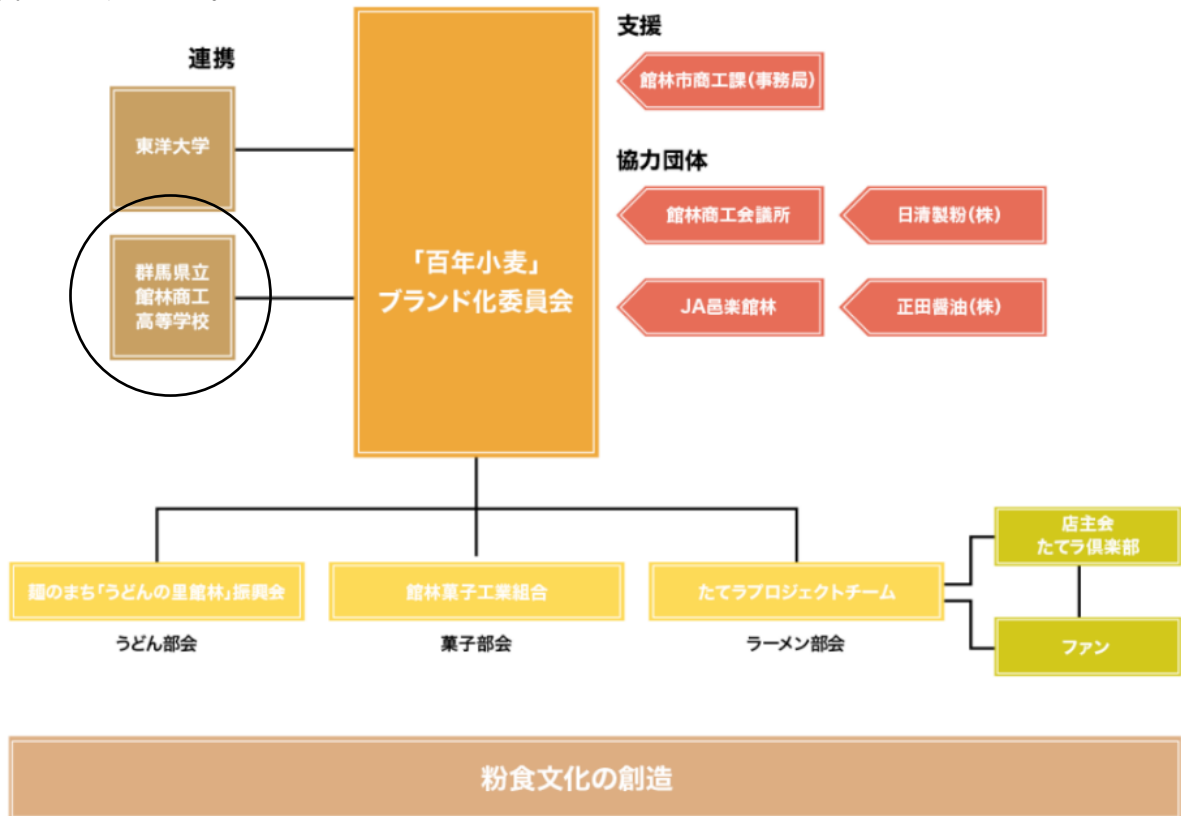


「百年小麦」PR班 活動紹介

○「百年小麦」とは？

邑楽・館林産 100%の小麦を、館林で創業した日清製粉株式会社の協力のもと製粉し、2017年に麺のまち「うどんの里館林」振興会が商品化したものです。2018年には「百年小麦」が商標登録されました。

「百年小麦」による館林のブランド力を高めるための取り組みとして、2019年に「百年小麦」ブランド化委員会が組織されました。そして私達、館林商工高校の「百年小麦」PR班もブランド化委員会の一員として活動を始め、今年度で4年目になりました。



○これまでの主な取り組み

・百年小麦食べ歩きガイドの作成

館林市役所依頼のもと、「百年小麦」食べ歩きガイドを作成しました。「百年小麦」取り扱い店舗の情報をまとめ、多くの人たちの興味を引くデザインを考えました。初めての経験であり、苦勞することばかりでしたが、館林市役所や「百年小麦」ブランド化委員会の協力もあり、完成させることができました。



・地元小学校における食育事業

邑楽町立長柄小学校3年生を対象にした食育事業を実施しました。当日はPR班の生徒6名が講師役となり長柄小の児童に「百年小麦」の魅力を伝えました。クイズ形式にして学ぶ内容になっており、楽しんで「百年小麦」のことを知ってもらえました。



・「百年小麦」の播種、麦踏み、刈り取り体験

多々良保育園の園児とともに、「百年小麦」の播種、麦踏み、刈り取り体験を毎年実施しています。12月に播種、2月に麦踏み、6月に刈り取り作業を行い、小麦の生産過程を自ら体感することで、小麦文化への学びを深めてもらいました。



・「百年小麦」公式 Instagram の運営

「百年小麦」の公式 Instagram を通じて、館林市内を中心に「百年小麦」商品を取り扱っている店舗の紹介・イベントの告知などをしています。さらに、取材に向く際は「百年小麦」のぼり旗とTシャツを着用し市内を練り歩き、PRも実施しました。今後も、Instagram の中で情報を発信していきますので、フォローをお願いします！！



・各種イベントへの参加

館林市内を中心に開催されたイベントへ参加しました。R5年度は第9回「麺-1GP」に参加しました。今年度は麺のまち「うどんの里館林」振興会ブースで上州牛の炙り釜玉うどんを販売しました。当日（2日間）は多くのお客さんで賑わい、「百年小麦」のPRができました。残念ながらグランプリは獲得できませんでしたが、来年度はオリジナル商品を開発し、参加したいと思います。



・ 県内、県外高校への販売会

同じ地域にある館林女子高校と館林高校、そして埼玉県立羽生第一高校において「百年小麦」商品の販売会を実施しました。地域の魅力を感じてもらおうと、市内の和洋菓子店を中心に8つの店舗のご協力をいただき販売しました。当日は、「百年小麦」を使用した商品がたくさん並び、多くの生徒に購入していただきました。「地域の新たな魅力を感じることができた」「次回の販売も楽しみにしている」などの感想が多く、好評でした。今後も、近隣地域の高校（県外）において販売会を実施しPRしていく予定です。



○今後の活動について

館林商工高校「百年小麦」PR班は、今後もブランド化委員会と連携し県内外に広くPRしていきたいと考えています。高校生らしい視点を活かし、活動を継続していくことで地域の歴史と文化を継承し、百年後の後世までつないでいくことを目標にします。

今後も様々なイベント等に参加する予定です。私達が活動していたら一声掛けてください。皆さんとともに地域を盛り上げていきたいです。

また、中学生の皆さん、ぜひ商工高校に入学し一緒にPR活動をしてみませんか？この活動を通じて様々な経験を積むことができます。生きた教育実践としての貴重な経験ができ、自らの可能性も広げることができます。中学生の皆さんの入学をお待ちしています。